

令和7年8月5日

糸島市長 月形 祐二 様

糸島市行政改革推進委員会
会長 鈴木 崇弘

第2次糸島市長期総合計画及び糸島市行財政健全化計画について（答申）

令和7年7月17日付け7糸企第100号で諮問のあった、第2次糸島市長期総合計画及び糸島市行財政健全化計画について、当委員会で慎重に審議を重ねた結果、以下のとおり答申します。

記

糸島市長期総合計画の行政経営戦略については、本計画が市の最重要計画であることを踏まえ、計画に掲げる将来像の実現に向け、施策ごとに進捗について審議しました。

また、糸島市行財政健全化計画の令和6年度進捗実績については、財政健全化の取組の進捗について審議しました。

つきましては、施策や取組の推進に際して、別紙のとおり当委員会の提言をとりまとめましたので、貴市におかれましては、この答申が十分反映されますよう要望します。

【第2次糸島市長期総合計画 行政経営戦略】

- 市職員の積極性・チャレンジ・改革志向に関する自己評価を高めるため、自己研鑽等に対するインセンティブ付与の仕組みを検討いただきたい。
- 市民満足度調査については、改善に向けたPDCAサイクルが機能するよう、回答者の属性ごとに評価の状況を掘り下げ分析し、施策事業の立案・改善につなげていただきたい。

【糸島市行財政健全化計画】

- 交流プラザ二丈館・志摩館の会議室等については、社会情勢の変化や、地域の実情に応じた施設利用のあり方を検討し、既成概念にとらわれず柔軟に活用方法を検討いただきたい。

【その他】

- 施策の目標達成指標の達成度と事務事業の成果が結びついていない指標もあるため、後期基本計画の策定にあたっては、適切な施策の目標達成指標を設定していただきたい。
- 市民満足度調査に主な市の取り組みを掲載することについて、回答が誘導されることが無いよう、注意して取り組んでいただきたい。
- 審議会等の開催状況や傍聴案内、議事録については、効果的な周知・公表を行っていただきたい。

(以上)